

# 消費者の権利と責任

名前

解答

解答

問1 消費者の権利と責任の意識を高めたり、政府の政策や企業の行動の変化を促したりするために、国際的なキャンペーンなどを行う、消費者団体の国際連絡組織を何というか。

( 国際消費者機構 (CI) )

問2 国際消費者機構が挙げた8つの権利とは何か。

( 安全を求める権利 ) ( 知らされる権利 )

( 選択する権利 ) ( 意見が反映される権利 )

( 補償を受ける権利 ) ( 消費者教育を受ける権利 )

( 生活の基本的ニーズが保障される権利 ) ( 健全な関係を享受する権利 )

問3 国際消費者機構が挙げた5つの責任とは何か。

( 批判的意識を持つ責任 ) ( 主張し行動する責任 )

( 連帯する責任 ) ( 環境への配慮をする責任 )

( 社会的弱者に配慮する責任 )

問4 国の消費者政策の基本となる事項を定めた法律は何か。 ( 消費者基本法 )

問5 次の( )に当てはまる言葉を答えよ。

消費者基本法は、消費者の( 権利 )の尊重と、消費者の( 自立支援 )を基本理念に掲げている。

消費者の( 利益 )を守ったり、促したりするため、国や( 地方公共団体 )事業者が果たすべき責務を示す。

また消費者にも自ら必要な( 知識 )を習得するなど、主体的な行動をするように求めている。

問6 次の文で、正しいものには○、間違っているものには×で答えよ。

・たくさんの物資やサービスの中から適切に商品を選択するには、判断のためのさまざまな知識や、商品に関する情報が必要である。 ( ○ )

・消費者には、消費の判断や問題解決のための必要な知識は必要ない。 ( × )

・消費者には権利はあるが、責任自体はない。 ※消費者にも責任はある ( × )

・購入した商品に不具合があったとき、事業者に伝えることは消費者の権利であり責任である。 ( ○ )

